

1 日時：平成30年11月7日(水) 15時00分～16時00分

2 場所：大阪府立清水谷高等学校 校長室

3 運営協議会委員：

(敬称略)

大阪人間科学大学 学長	田中 保和
大阪府立高津中学校 校長	森本 義範
清友会 理事	小林 裕子
平成28年度 PTA 副会長	廣兼 真弓
平成30年度 清友会 会長	亀井 仁志
平成30年度 PTA会長	松井 龍一郎

校内出席者

校長、教頭(事務局長)、事務長、首席2名

※記録：首席

4 次第

I 会長挨拶

II 校長挨拶

自然災害(大阪北部地震等)による本校への影響

全HR教室にプロジェクター設置完了

前回運営協議会以降「保護者からの意見書」は届いていない旨報告される。

III 配付資料確認

1) 第2回学校運営協議会

① 平成30年度 学校経営計画進捗状況について

・校長より「学校経営計画及び学校評価」の自己評価について説明

- 現在授業見学期間であり、全教員が互いの授業を見学し意見交換する機会としている。
- e-Portfolioについての職員研修(5月)を実施した。
- 長期休暇中の進学講習「清水谷セミナー」を開講した。
- 学習時間について、中学時よりも減少する傾向にある。
- 倍率は非常に高いが、様々な場面で清水谷を知って欲しいという思いはある。

② 平成30年度 第1回授業アンケート結果について

- ◆ 教頭より、今年度の第1回授業アンケートと昨年度との比較等を説明
 - 昨年度に比べて数値が減少しているが、大きく減少しているわけではない。
 - 様々な工夫を凝らした授業を行う教員が増えてきている。
 - 生徒が主体的に取り組む授業が増えれば、より数値が向上すると考えている。
- 〔委員からの質問・意見など〕
- 数値には生徒の個人的な好みも反映されている部分も見受けられる。
 - 自由記述内容を担当教員は把握しているのか、その後の授業改善に活かされているのか。
 - 今回はプロジェクター設置以前の数値であり、設置後の数値上昇に期待したい。
 - プロジェクターの良い点を活かした授業展開に期待したい。

③ 学校教育自己診断（案）について

- ◆ 首席より概要説明
 - 災害時、生徒の安否確認の徹底が課題である。
 - 保護者のメーリングリストへの登録義務化を考えているが、災害時には使用できないケースもあり、安否確認の徹底は困難である。
 - 現状、緊急を要するいじめ事案はない。

〔委員からの質問意見など〕

- 災害時、連絡が取れない時の行動規範の確立が必要である。
- いじめに関するアンケートを実施しているのか。

④ 次回予定の確認

- ◆ 候補日：平成31年2月6日（水）、13日（水）、20日（水）、22日（金）
時間：16時開始予定
<調整の結果、2月22日（金）の予定となった。>

議事終了 16:00

以上